

1. 施設概要

カルテ No. 51

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	蔵の街市民ギャラリー	住 所	栃木市万町 3-23
建築年	江戸期（築年数 158 年）	構造・階数	その他・2 階
延床面積	430.72 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	848.74 m ² （うち借地面積 848.74 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	総合政策課
利用状況	・展示室（貸出日数・貸出件数） 125 日・20 件 ・チャレンジショップ（貸出月数・貸出件数） 9 か月・2 件		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	6,133,921	8,561,838	7,314,152	4,908,515	4,860,908
歳 入(B)	162,800	322,000	202,300	302,000	269,500
コスト(A)-(B)	5,971,121	8,239,838	7,111,852	4,606,515	4,591,408

3. 施設の状態

点検・診断結果	・築年数は古く防水等劣化は見られるが、一部外壁羽目板剥がれも修繕され目立った指摘事項はなかった。 ・非常用照明バッテリー容量不足が目立つ。（経年による） ・受変電設備点検結果：問診は異常なしだが、経年による改善願いたい項目が提示されている。（検討要）		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・現在蔵の街市民ギャラリーとして運用を開始し、利用状況により今後も引き続き運営を継続するが、ある程度の軌道に乗った時期を見て、総合政策課から適切な課へ所管替えを検討する必要がある。		

5. 課題

・土地建物は賃借物件であるため、用途変更や改修にあたっては、所有者の承諾が必要。 ・市指定文化財であるため、修理を含む現状変更には市教育委員会の許可が必要。 ・駐車場無、トイレ施設は屋外。 ・建物の一部が所有者管理となっている（借用していない）。			
--	--	--	--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 52

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	山本有三記念館 1（山本有三 ふるさと記念館）	住 所	栃木市万町 5-3(351-1)
建築年	明治元年（築年数 158 年）	構造・階数	その他・2 階
延床面積	64.46 m ²	耐用年数	-年
敷地面積	118.71 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	その他
防災計画		所管課	管財課
利用状況	・山本有三ふるさと記念館を運営する特定非営利活動法人 山本有三記念会に賃貸している。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	0	0	0	0	242,000
歳 入(B)	1,201,500	1,201,500	1,201,500	1,201,500	1,201,500
コスト(A)-(B)	△ 1,201,500	△ 1,201,500	△ 1,201,500	△ 1,201,500	△ 959,500

3. 施設の状態

点検・診断結果	R4 歴史的建造物調査実施 ⇒至急修繕する必要なし ただし、部分的修繕あり R 8. 2 外壁修繕工事済		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・当該物件は、NPO 法人山本有三記念会（市補助団体）が市から賃借し、山本有三ふるさと記念館を開設しており、また建物の価値からみても残していくべきであることから、必要な修繕は進めるべきものとするため、関係課と協議を進める。		

5. 課題

・国登録有形文化財である建物は、明治元年建築(築 157 年)で、平成 26 年には南棟（屋根を共有）とともに屋根瓦葺き替え工事を実施しているが、今後、その他の箇所でも老朽化に伴う修繕が必要になると見込まれる。
・「蔵の街を活かした庁内関係課会議」にて、今後の対応について考える必要がある。

1. 施設概要

カルテ No. 53

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	山本有三記念館 2 （旧銀巴里）	住 所	栃木市万町 5-3(351-2)
建築年	明治 20 年（築年数 139 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	73.54 m ²	耐用年数	22 年
敷地面積	111.80 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	管財課
利用状況	・民間事業者（銀巴里）に賃貸していたが、令和 7 年 1 月 31 日付で返還された。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	0	0	283,800	15,871,313	0
歳 入(B)	723,000	723,000	723,000	543,000	3,000
コスト(A)-(B)	△ 723,000	△ 723,000	△ 439,200	15,328,313	△ 3,000

3. 施設の状態

点検・診断結果	南北方向の耐力壁が少ないために建物の耐震性が低いと考えられる。 屋根や外壁に歪みや欠損、ひび割れやさびが多く見られ、瓦裏のしっくいや土塗り壁などの一部に剥落のおそれのある部分がある。 内壁にひびやはがれがあり、特に 2 階居室の壁天井の傷みが多く見られる。 R4 歴史的建造物調査実施 ⇒瓦屋根の至急な点検を実施して下さい ・令和 5 年屋根等の詳細点検を実施し、概算の改修方法を提案される ⇒瓦全体がずり下がり棟も含む屋根全体が軒先方向へ下がり小屋里に外光が射している状況となっている 雨漏りも発生していると考えられ、2 階の天井が剥れている部分がある		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・当該物件は、「山本有三を顕彰する場を保存するとともに、歴史的街なみを形成する建物を保存整備する」という目的で、関係課からの依頼を受けた土地開発公社が、隣接する有三記念館北棟とともに平成 20 年に取得したものである。 取得目的や市財政事情等を踏まえた利活用を考え、それに合った修繕を進めるべきものとするため、関係課と協議を進める。		

5. 課題

・維持補修については、応急措置として、令和 5 年度に瓦落下防護ネットを、令和 6 年度に屋根補修と外壁塗装を施工したが、全面的な修繕が必要である。 ・今後の利活用について、「蔵の街を活かした庁内関係課会議」にて検討する必要がある。

1. 施設概要

カルテ No. 54

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	郷土参考館 居宅／付属建物含	住 所	栃木市倭町 4-18
建築年	明治期（築年数 114 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	76.02 m ²	耐用年数	15 年
敷地面積	386.51 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・開館日数 298 日、入館者数 2,550 人		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	2,436,238	4,391,925	2,825,007	2,931,172	2,994,990
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	2,436,238	4,391,925	2,825,007	2,931,172	2,994,990

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	R1 R4	改修後の予定使用年数	未定
大規模改修内容	R1…雨漏り漆喰壁等修理。 R4…屋根瓦補修。		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	その他	進 捗 状 況	C
方 針	・市内に複数ある歴史民俗資料館等について、施設の集約や複合化、及び展示する場所の確保などを検討し、適設な維持管理を図る。		

5. 課題

・江戸時代から続く歴史的建造物であるため全体的に劣化が著しく、今後の保存・活用方針の検討及び修繕が必要である。 ・資料館施設の集約化には、各資料館の収蔵品等の保管場所及び展示場所の確保が必要となる。
--

1. 施設概要

カルテ No. 55

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	郷土参考館 土蔵	住 所	栃木市倭町 4-18
建築年	江戸期（築年数 158 年）	構造・階数	その他・2 階
延床面積	128.92 m ²	耐用年数	15 年
敷地面積	0.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・郷土資料館 居宅に同じ。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	0	1,190,000	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	1,190,000	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	R4	改修後の予定使用年数	未定
大規模改修内容	屋根瓦補修。		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	その他	進 捗 状 況	C
方 針	・市内に複数ある歴史民俗資料館等について、施設の集約や複合化、及び展示する場所の確保などを検討し、適正な維持管理を図る。		

5. 課題

・江戸時代から続く歴史的建造物であるため全体的に劣化が著しく、今後の保存・活用方針の検討及び修繕が必要である。
・資料館施設の集約化には、各資料館の収蔵品等の保管場所及び展示場所の確保が必要となる。

1. 施設概要

カルテ No. 56

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	旧古久磯提灯店見世蔵／付属建物 含	住 所	栃木市万町 7-1
建築年	弘化 2 年（築年数 181 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	188.41 m ²	耐用年数	15 年
敷地面積	341.68 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	蔵の街課
利用状況	・ 令和 5 年 10 月に「とちぎ歌麿館」閉館。 ・ GW 及び歌麿まつり期間中に市民団体へ貸出を行い、喜多川歌麿の複製画の展示を行った。 ・ 栃木市、國學院大学、東武鉄道、東武トップツアーズの産学官連携事業として市内の歴史的建造物を巡るモニターツアーの訪問場所として開放した。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	2,192,002	3,781,190	1,285,430	177,264	199,059
歳 入(B)	0	0	0	0	3,030
コスト(A)-(B)	2,192,002	3,781,190	1,285,430	177,264	196,029

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	R4	改修後の予定使用年数	未定
大規模改修内容	西壁改修		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・ 歴史的な背景を踏まえ、歴史的風致維持向上計画の中で保存・活用方法を検討する。		

5. 課題

・ 外壁の保存修理のほか、利活用に際しては水道・電気設備の改修が必要。 ・ 県指定文化財であるため、火気使用禁止など利活用上の制約があるほか、修理を含む現状変更には県教育委員会の許可が必要。 ・ 住居部分（文化財未指定）については、保存の可否を検討する必要がある。 ・ 付属建物の老朽化が著しく、その保存についても検討する必要がある。（歴史的風致形成建造物の指定候補物件）	
---	--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 57

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	旧下都賀酒造組合事務所	住 所	栃木市万町 25 番 16 号
建築年	昭和 4 年（築年数 97 年）	構造・階数	その他・2 階
延床面積	214.87 m ²	耐用年数	24 年
敷地面積	292.78 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・平成 26 年に寄贈を受ける。 ・令和 4 年、現況調査業務委託実施。今後の修繕工事や活用を検討する。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	0	2,171,400	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	2,171,400	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・今後も活用する施設として、適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・今後どのような活用ができるかを検討するとともに、それに伴う修繕工事等を行う必要がある。
--

1. 施設概要

カルテ No. 58

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	星野遺跡憩の森休憩施設・復元住居／付属建物含	住 所	栃木市星野町 393-1
建築年	平成 10 年（築年数 28 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	137.20 m ²	耐用年数	15 年
敷地面積	4,564.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・児童生徒の現地学習教材やウォーキング等で利用されることが多い。 ・親子向け体験講座「石器づくり体験教室」の実施		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	5,978,351	1,939,425	243,346	30,000	30,000
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	5,978,351	1,939,425	243,346	30,000	30,000

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	R2 R3	改修後の予定使用年数	未定
大規模改修内容	復元住居茅葺屋根葺き替え。		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・今後も活用する施設(機能)として、適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・地元団体より、要望書が提出され復元住居は修繕したが、休憩施設については、今後修繕が必要となる可能性がある。
・クビアカツヤカミキリの被害木があるため、早期対応が必要である。

1. 施設概要

カルテ No. 59

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	星野遺跡憩の森公衆トイレ	住 所	栃木市星野町 393-1
建築年	平成 10 年（築年数 28 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	25.00 m ²	耐用年数	15 年
敷地面積	0.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	星野遺跡記念館、地層たんけん館、近隣散策の方等に利用されることが多い。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	1,718,304	1,187,210	617,151	494,719	775,918
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	1,718,304	1,187,210	617,151	494,719	775,918

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	R4	改修後の予定使用年数	未定
大規模改修内容	屋根・外壁塗装		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	A
方 針	・今後も活用する施設(機能)として、適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・近隣の家の共同水道（地下水）を利用させてもらっているため、水位が安定せずに断水することがあるため、将来的に水道敷設工事が必要になる可能性がある。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 60

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	星野遺跡記念館／付属建物含	住 所	栃木市星野町 392-4
建築年	昭和 60 年（築年数 41 年）	構造・階数	RC 造・1 階
延床面積	225.27 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	586.44 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・開館日数 116 日、来館者数 1,868 人		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	2,592,675	1,773,033	1,786,451	2,015,016	1,863,922
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	2,592,675	1,773,033	1,786,451	2,015,016	1,863,922

3. 施設の状態

点検・診断結果	不具合なし		
大規模改修年度	H29 R1	改修後の予定使用年数	未定
大規模改修内容	H29…屋上防水改修、外壁・内壁改修 R1…雨漏り改修		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・今後も活用する施設(機能)として、適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・収蔵資料や備品等の整理及び処分を行う必要がある。

1. 施設概要

カルテ No. 61

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	星野遺跡地層たんけん館	住 所	栃木市星野町 504
建築年	平成 11 年（築年数 27 年）	構造・階数	SRC 造・1 階
延床面積	255.34 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	1,053.00 m ² （うち借地面積 1,053.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・児童生徒の現地学習教材として利用されることが多い。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	1,764,002	1,380,217	3,100,868	1,066,976	1,086,399
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	1,764,002	1,380,217	3,100,868	1,066,976	1,086,399

3. 施設の状態

点検・診断結果	隣接地の住民から、雑木の管理に対する要望があるので、改善が必要。 消火器が設置されていないので早期の設置が必要。 地下 1 階エントランス・1 階階段室の非常用照明器具の点灯不良あり。修繕が必要。 内外装仕上げ材に経年劣化がみられるため、修繕が必要。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・今後も活用する施設(機能)として、適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・露出展示のため、外気の影響により地層が劣化しており、館内の配電設備においても劣化が著しい状態である。
・照明及び植栽等といった施設の環境整備が不十分である。
・存続していくべき施設であることから、公有地化を検討する必要がある。

1. 施設概要

カルテ No. 62

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	下野国庁跡資料館	住 所	栃木市田村町 300
建築年	平成 7 年（築年数 31 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	373.72 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	21,094.55 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・開館日数 249 日、来館者数 1,012 人		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	5,235,583	6,028,841	11,577,481	5,990,174	4,949,605
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	5,235,583	6,028,841	11,577,481	5,990,174	4,949,605

3. 施設の状態

点検・診断結果	展示室排煙窓開閉不良あり。(開放ボタンを押しても開かない)。 展示室・事務室の非常用照明に点灯不良あり。 ロビーの誘導灯の点検用フックが破損している。点灯はしている。 ロビー南北出入口の軒天に著しい腐食、剥落が見受けられる。進行すると落下の可能性が ある。内樋と合わせた補修が必要。 建物南側通路舗装部に不陸あり。建物北側の駐車場のラインが消失している。 ロビーのエアコンが故障している。事務室の片開き窓が枠と干渉し開閉不良あり。 男子トイレの高所窓開閉不良あり。(解放ボタンを押しても開かない)。 各所に照明の点灯不良あり。 建物外壁タイルの割れ・剥がれ・モルタル面のクラック・仕上塗材の浮きあり。 事務室の窓枠コーキングに損傷あり。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・今後も活用する施設(機能)として、適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・設備の老朽化により、中規模の修理が必要である。 ・展示内容について再検討が必要である。 ・外水道について漏水の可能性があるが、水道の配管不明であるため調査の必要がある。 ・定期的な除草及び剪定を行う必要がある。 ・クビアカツヤカミキリの被害木があることから、早期対応が必要である。

1. 施設概要

カルテ No. 63

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	下野国庁跡前殿	住 所	栃木市田村町 300
建築年	平成 6 年（築年数 32 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	117.09 m ²	耐用年数	24 年
敷地面積	0.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・下野国庁跡資料館の見学と併せて、往時を偲ぶ展示物として活用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・今後も活用する施設(機能)として、適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・建物の彩色（塗装）が風化し、木地が現れ始めている。 ・特殊な技術(岩絵の具を使用)による再塗装が必要である。
--

1. 施設概要

カルテ No. 64

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	栃木市立美術館	住 所	栃木市入舟町 7-26
建築年	令和 3 年（築年数 5 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	2,375.41 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	6,323.45 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	美術・文学館課
利用状況	企画展を 4 回、収蔵品展を 2 回、特集展を 1 回開催したほか、ワークショップ、ギャラリートーク等のイベントを実施した。 ・開館日数 238 日 ・入館者数 24,345 人（内中学生以下 1,090 人） ・平均入館者数 102 人		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	58,951,432	51,952,142	51,097,925	51,638,360	58,951,432
歳 入(B)	12,238,316	6,549	9,344,124	14,285,452	12,238,316
コスト(A)-(B)	46,713,116	51,945,593	41,753,801	37,352,908	46,713,116

3. 施設の状態

点検・診断結果	敷地西側電気ハンドホール内 水溜まり		
大規模改修年度	R3	改修後の予定使用年数	47 年
大規模改修内容	新築		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	A
方 針	今後も活用する施設として、適正な維持管理を行う。		

5. 課題

・美術館としての機能を維持するため、空調の運転と維持管理に係るコストが大きい上に、その圧縮が困難。 ・展示壁は定期的な補修、更新が必要。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 65

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	栃木市立文学館	住 所	栃木市入舟町 7-31
建築年	大正 10 年（築年数 105 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	926.90 m ²	耐用年数	24 年
敷地面積	1,771.95 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	美術・文学館課
利用状況	企画展を 2 回、年間を通じて常設展（展示替えあり）を開催したほか、ワークショップ、ギャラリートーク等のイベントを実施した。 ・開館日数 305 日 ・入館者数 18,105 人（内中学生以下 1,024 人） ・平均入館者数 59 人		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	1,647,665	1,593,067	1,509,871	1,785,150	1,647,665
歳 入(B)	734,920	26,057	1,047,151	819,138	734,920
コスト(A)-(B)	912,745	1,567,010	462,720	966,012	912,745

3. 施設の状態

点検・診断結果	2 階機械室 2 の天井吸音板の固定不良がみられる。		
大規模改修年度	R3 R8～R13	改修後の予定使用年数	22 年
大規模改修内容	大規模改修 外壁の定期的な塗り替え		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	A
方 針	今後も活用する施設として、適正な維持管理を行う。		

5. 課題

・市指定有形文化財であるため、修繕や改修にあたっては、市教育委員会の許可が必要であるとともに、必ずしも合理的、経済的な方法をとることができない。
--

1. 施設概要

カルテ No. 66

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	栃木市立文学館付属棟	住 所	栃木市入舟町 7-31
建築年	令和 3 年（築年数 5 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	105.00 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	0.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	美術・文学館課
利用状況	栃木市立文学館のエントランス、トイレ、エレベータ棟として利用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	527,450	576,400	532,400	532,400	527,450
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	527,450	576,400	532,400	532,400	527,450

3. 施設の状態

点検・診断結果	異常なし		
大規模改修年度	R3	改修後の予定使用年数	47 年
大規模改修内容	新築		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	A
方 針	栃木市立文学館に接続する施設として、適正な維持管理を行う。		

5. 課題

・付属棟内トイレのみの開放も可能な造りになっているが、消耗品管理と清掃を含む管理責任を明確にする必要がある。
--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 67

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	おおひら郷土資料館「白石家戸長屋敷」母屋	住 所	栃木市大平町西山田 900-1
建築年	江戸期（築年数 158 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	272.69 m ²	耐用年数	24 年
敷地面積	8,125.52 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・開館日数 304 日、入館者数 4,025 人		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	1,462,725	3,565,100	2,817,760	2,200,819	5,483,324
歳 入(B)	131,060	335,540	337,530	305,086	315,450
コスト(A)-(B)	1,331,665	3,229,560	2,480,230	1,895,733	5,167,874

3. 施設の状態

点検・診断結果	西側瓦屋根に雑草が繁茂している。北側外壁の土壁が剥落している。応接室の土壁が一部剥落している。入口照明器具点灯不良（球切れ）。東側外壁が破損している。東側の木塀控壁土台に腐朽及び欠落あり。西側軒裏材に腐朽及び剥落あり。奥座敷の内壁に隙間あり。廊下床板に隙間あり。		
大規模改修年度	R4～6	改修後の予定使用年数	未定
大規模改修内容	R4…茅葺屋根雨漏り修理。 R5…母屋茅葺屋根補修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・今後も活用する施設として、適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・茅葺屋根の老朽化が進んでおり、修理が必要である。 ・茅葺屋根の東側が特に下がってきており、崩落の危険がある。 ・厩付近の天井板が徐々に腐食してきている。

1. 施設概要

カルテ No. 68

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	おおひら郷土資料館 離れ	住 所	栃木市大平町西山田 900-1
建築年	江戸期（築年数 158 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	46.99 m ²	耐用年数	24 年
敷地面積	0.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・おおひら郷土資料館「白石家戸長屋敷」母屋に同じ。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	998,800	0	798,050	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	998,800	0	798,050	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・今後も活用する施設として、適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・過去の修繕箇所や一部部材に老朽化が見られる。 ・老朽化により、鴨居（襖の上の横木）等に歪みが生じている。
--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 69

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	おおひら郷土資料館 長屋門	住 所	栃木市大平町西山田 900-1
建築年	江戸期（築年数 158 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	118.47 m ²	耐用年数	24 年
敷地面積	0.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・おおひら郷土資料館「白石家戸長屋敷」母屋に同じ。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	0	0	0	286,550	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	286,550	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	土台が腐朽しているため、修繕が必要。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・今後も活用する施設として、適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・電気配線が不明である。
・南側外壁の漆喰が剥落している。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 70

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	おおひら郷土資料館 裏の蔵	住 所	栃木市大平町西山田 900-1
建築年	平成 15 年（築年数 23 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	78.66 m ²	耐用年数	15 年
敷地面積	0.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・資料保存のための施設となっている。（一般には非公開）		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	0	0	0	143,154	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	143,154	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・今後も活用する施設として、適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・蔵造りの構造であるが、壁が薄く、湿度が異様に高い。 ・湿度を嫌う資料の収納には不向きである。
--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 71

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	おおひら郷土資料館 炊き場	住 所	栃木市大平町西山田 900-1
建築年	江戸期（築年数 158 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	8.33 m ²	耐用年数	20 年
敷地面積	0.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・おおひら郷土資料館「白石家戸長屋敷」母屋に同じ。 ・資材置場として使用している。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・今後も活用する施設として、適切な維持管理を行う。		

5. 課題

--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 72

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	おおひら郷土資料館 味噌蔵	住 所	栃木市大平町西山田 900-1
建築年	江戸期（築年数 158 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	42.50 m ²	耐用年数	15 年
敷地面積	0.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・おおひら郷土資料館「白石家戸長屋敷」母屋に同じ。 ・民具の展示を行っている。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・今後も活用する施設として、適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・白アリ被害により柱の強度が低下している。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 73

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	おおひら郷土資料館 母屋東蔵	住 所	栃木市大平町西山田 900-1
建築年	江戸期（築年数 158 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	86.78 m ²	耐用年数	24 年
敷地面積	0.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・おおひら郷土資料館「白石家戸長屋敷」母屋に同じ。 ・民具の展示を行っている。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	外壁に剥落あり。修繕が必要。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・今後も活用する施設として、適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・白アリ被害により柱の強度が低下している。

1. 施設概要

カルテ No. 74

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	おおひら郷土資料館 納屋	住 所	栃木市大平町西山田 900-1
建築年	江戸期（築年数 158 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	27.54 m ²	耐用年数	24 年
敷地面積	0.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・資料保存のための施設となっている。（一般には非公開）		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・今後も活用する施設として、適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・木製品の適切な保存処理については、文化庁から指導されている。
・保存処理装置が壊れているため、いずれ修理または新調する必要がある。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 75

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	おおひら郷土資料館 長屋門東蔵	住 所	栃木市大平町西山田 900-1
建築年	江戸期（築年数 158 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	43.99 m ²	耐用年数	24 年
敷地面積	0.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・資料保存のための施設となっている。（一般には非公開）		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・今後も活用する施設として、適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・外壁が一部剥がれている。 ・柱部分が腐っているため、早急な修繕が必要である。
--

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 76

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	おおひら郷土資料館 新蔵	住 所	栃木市大平町西山田 900-1
建築年	江戸期（築年数 158 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	99.96 m ²	耐用年数	24 年
敷地面積	0.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・資料保存のための施設となっている。（一般には非公開）		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・今後も活用する施設として、適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・白アリ被害により柱の強度が低下している。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 77

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	おおひら郷土資料館 便所	住 所	栃木市大平町西山田 900-1
建築年	江戸期（築年数 158 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	2.32 m ²	耐用年数	15 年
敷地面積	0.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・非公開施設となっている。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・今後も活用する施設として、適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・壁の一部が崩れている。 ・屋外にあるため壊れ方が激しい。

1. 施設概要

カルテ No. 78

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	おおひら歴史民俗資料館 本館	住 所	栃木市大平町西山田 898-1
建築年	昭和 61 年（築年数 40 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	612.86 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	1,618.50 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・開館日数 303 日、入館者数 2,569 人		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	2,114,496	3,084,456	10,432,269	2,431,290	2,181,466
歳 入(B)	93,550	192,160	190,460	239,314	203,270
コスト(A)-(B)	2,020,946	2,892,296	10,241,809	2,191,976	1,978,196

3. 施設の状態

点検・診断結果	非常用照明器具点灯不良・光量不足が数か所あり。空調機運転ができない。 基礎にクラック、破損及び破損による鉄筋の露出あり。北側側溝崩落。 南側外部に雨水桟蓋のぐらつきあり。東側外部に堅樋のぐらつきあり。 外壁に穴、塗膜剥離、基礎破損あり。ポーチの段鼻タイル剥落。 1 階燻蒸室の内壁にクラックあり。1 階展示室の床材剥離。 各所に照明器具点灯不良あり。（球切れ・球なし） 2 階展示室照明器具に浮きあり。 2 階展示室で蛍光灯のちらつきあり。外階段にクラックあり。 階段の踏板仕上材剥離あり。1 階収蔵庫の換気扇の作動音大きい。 1 階収蔵庫の錠故障による施錠不良あり。男子トイレのトイレブース破損。 1 階ホールの防火シャッター格納不良。プルボックスに塗膜剥離・錆進行あり。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・市内に複数ある歴史民俗資料館等について、施設の集約や複合化、及び展示する場所の確保などを検討し、適正な維持管理を図る。		

5. 課題

・夏場に湿度が異様にあがり、重要文化財を含む展示品の一部にカビ等が発生してき損の恐れがあり、危険度が高い。 ・2 階展示室へ行くには階段しかなく、バリアフリー化されていない。 ・歴史民俗資料館等の施設を集約するためには、収蔵品の保管場所及び展示場所が必要である。 ・国指定重要文化財保管施設として、専門家の指導のもと環境改善を行っていく必要がある。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 79

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	おおひら歴史民俗資料館 収蔵庫	住 所	栃木市大平町西山田 898-1
建築年	昭和 57 年（築年数 44 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	132.50 m ²	耐用年数	15 年
敷地面積	0.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・ワークショップ体験会場及び無料休憩所として活用していたが、現在は無料休憩所は行っていない。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	60,500	0	0	18,260	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	60,500	0	0	18,260	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・市内に複数ある歴史民俗資料館等について、施設の集約や複合化、及び展示する場所の確保などを検討し、適正な維持・管理を図る。		

5. 課題

・北東側（本館入口前）を中心に、軒先の漆喰が徐々に剥落してきている。
・歴史民俗資料館等の施設を集約するためには、収蔵品の保管場所及び展示場所が必要である。

1. 施設概要

カルテ No. 80

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	おおひら歴史民俗資料館 便所	住 所	栃木市大平町西山田 898-1
建築年	不明（築年数-年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	17.39 m ²	耐用年数	15 年
敷地面積	0.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・ 近隣住民及び周辺観光客が利用している。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	72,600	16,500	199,430	234,850	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	72,600	16,500	199,430	234,850	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・ 市内に複数ある歴史民俗資料館等について、施設の集約や複合化、及び展示する場所の確保などを検討し、適正な維持・管理を図る。		

5. 課題

・ 観光客等の利用者が増加し、利用マナー等が悪化していることから、通年で開放していない。 ・ 利用者は近隣住民（農作業従事者）及び近隣の観光地への来客者がほとんどである。
--

1. 施設概要

カルテ No. 81

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	藤岡歴史民俗資料館	住 所	栃木市藤岡町藤岡 812
建築年	昭和 54 年（築年数 47 年）	構造・階数	RC 造・1 階
延床面積	385.95 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	878.11 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・展示室内の天井の修繕を行い、令和 8 年 3 月 21 日より開館。 ・開館日数 7 日、来館者数 23 人		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	487,423	470,678	838,503	1,344,924	1,944,644
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	487,423	470,678	838,503	1,344,924	1,944,644

3. 施設の状態

点検・診断結果	各所で非常照明の点灯不良がみられるので、修繕が必要。 天井の雨漏り痕跡が広範囲に確認できる。ルーフデッキの劣化が原因とも思われるので調査した上で措置の検討が必要。 ※天井材落下の可能性あり 排煙窓開閉不良のため、修繕が必要。 事務室の換気扇故障のため、修繕が必要。 換気扇フードの錆が進行しているため、修繕が必要。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	統合・複合化	進 捗 状 況	C
方 針	・市内に複数ある歴史民俗資料館等について、施設の集約や複合化、及び展示する場所の確保などを検討し、適正な維持・管理を図る。		

5. 課題

・展示室は冷暖房設備がなく、展示、見学環境は劣っている。 ・収蔵庫が満杯状態である。 ・歴史民俗資料館等の施設を集約するための、収蔵品の保管場所及び展示場所が必要である。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 82

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	華厳寺観音堂	住 所	栃木市都賀町木 2389-3
建築年	明治期（築年数 114 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	83.84 m ²	耐用年数	17 年
敷地面積	83.84 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・つがの里敷地内に所在しており、外観のみ常時見学可能となっている。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	18,150	18,150	18,150	18,150	18,700
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	18,150	18,150	18,150	18,150	18,700

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・今後も活用する施設(機能)として、適正な管理を行う。		

5. 課題

・簡易な鍵を用いており、安全管理に不安がある。

1. 施設概要

カルテ No. 83

分 類	12 社会教育系施設 2 博物館等 1 博物館等		
施設名	西方民俗資料室 1・2／附属建物 含	住 所	栃木市西方町本城 2-1
建築年	不明（築年数-年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	120.00 m ²	耐用年数	24 年
敷地面積	120.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分/立適区域	用途地域外(西方)	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・資料保管室として利用している。		

2. 維持管理費

(単位：円)

	R3	R4	R5	R6	R7
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	その他	進 捗 状 況	C
方 針	・市内に複数ある歴史民俗資料館等について、施設の集約や複合化、及び展示する場所の確保などを検討し、適正な維持・管理を図る。		

5. 課題

・プレハブ造の施設のため、資料の保存環境としては適していない。
・歴史民俗資料館等の施設を集約するためには、収蔵品の保管場所及び展示場所が必要である。